

研究タイトル： 地方都市中心部における 建築ストックの再生に関する研究

氏名： 小暮 悠 / KOGURE Haruka E-mail: kogure@hakodate-ct.ac.jp
職名： 助教 学位： 修士(工学), 二級建築士

所属学会・協会： 日本建築学会, 日本都市計画学会

キーワード： 建築ストック, リノベーション, 都市再生, 中心市街地, 歴史的建造物

技術相談
提供可能技術：
・中心市街地の歴史的文脈をふまえた、既存ストックの現況調査・活用に向けた方策
・歴史的建造物の現況調査・保存活用に向けた方策
・リノベーションまちづくりに関する調査・計画等



研究内容：

①戦後期建築ストックの再生

地方都市中心部では、人口減少や郊外化に加え店主の高齢化や建物の老朽化に伴い、多くの既存ストックが十分に活用されないまま残されています。一方で、こうした建物は人々の生活の場や都市景観を形成してきた重要な資源でもあります。

本研究では、全国各地に多く残る防火建築帯・防災建築街区をはじめとする戦後期につくられたRC造のビルを中心に、活用、改修、建替え、解体、跡地利用までを含めた「再生プロセス」を構築することを目指しています。全国の事例を対象に、現地調査や関係者へのヒアリングを行い、建築的操作、法制度、事業スキーム、合意形成のプロセスを含めて分析します。

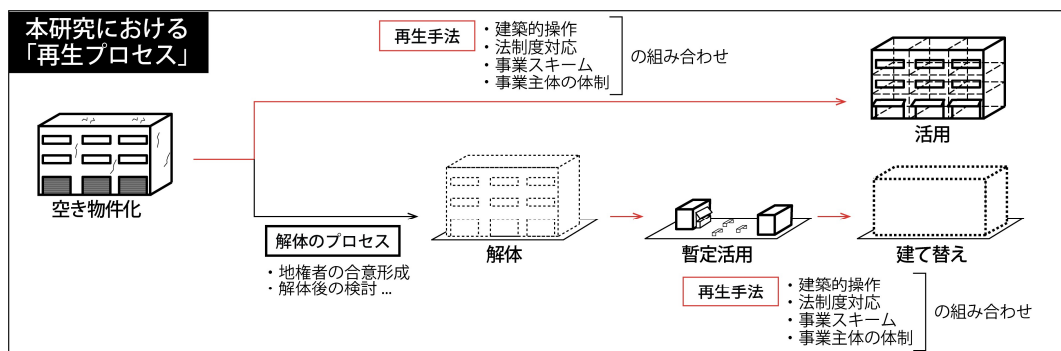


図1 防火建築帯・防災建築街区の「再生プロセス」



図2 防火建築帯の街並み

②歴史的建造物の保存活用

函館市旧市街を対象に、戦前に建てられたRC造建築をはじめとする歴史的建築物の現状や、これまでの変容に関する調査・研究を行っています。その歴史や特徴を踏まえた保存・活用のあり方を検討し、歴史的建造物に新たな価値・役割を与えるまちづくりへの展開を目指しています。

これらの研究を通して、地方都市における建築ストックの再生や継承に資する知見を蓄積し、自治体や地域団体、民間事業者との連携による実践的なまちづくりに貢献したいと考えています。

提供可能な設備・機器：

名称・型番(メーカー)	